

平成21年度 近畿府県合同防災訓練 記録誌



# 平成21年度 Disaster Prevention Drills 近畿府県合同防災訓練 記録誌 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練



平成21年度近畿府県合同防災訓練実行委員会  
平成21年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練実行委員会

平成21年度近畿府県合同防災訓練実行委員会  
平成21年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練実行委員会

# ごあいさつ

平成21年10月17日、18日の両日にわたり、テクノポート福井等を会場として実施いたしました平成21年度近畿府県合同防災訓練ならびに緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練には、約200の機関・団体から、約3,600名のご参加を賜り、有意義な成果を収め終了することができました。ここに主催者を代表して、厚くお礼申し上げます。



災害は、絶えず新しい側面をもって私たちの生活を脅かしております。当県は、戦後間もない昭和23年の福井地震、平成16年の福井豪雨等を経験しておりますが、わが国では毎年のように自然災害が発生しており、最近では、昨年の岩手・宮城内陸地震、岩手県沿岸北部を震源とする地震のほか、短時間の局地的な大雨や台風により、全国各地で尊い人命と財産が失われております。

こうした自然災害の発生を止めることはできませんが、過去の災害での経験を踏まえ、日頃から災害時の初動対応や防災関係機関の連携を強化することにより、被害を軽減することは可能です。

今回の訓練では、地震により道路等交通網が寸断したという想定のもと、航空機の機動性を最大限に活用する観点から、多数のヘリを運用した災害情報の把握や人員・物資の輸送を行ったほか、消防、自衛隊、警察等の連携による実戦的な救出・救助活動や、DMAT等医療機関との連携によるトリアージ訓練等を行いました。また、石油コンビナート海上訓練では、民間企業の参加も得て、防災機関との協力体制を確認したほか、石油コンビナート陸上訓練では、福井国家石油備蓄基地を会場として、大容量泡放射システム等による消火訓練を実施しました。

訓練当日は荒天となり、大変厳しい条件の中ではありましたが、消防や自衛隊、警察、海上保安庁等をはじめ、消防団、民間企業、ボランティアの方々など、参加された皆様の機敏な行動と熱意ある取り組みを拝見し、県民の生命と財産を守るべき立場にある者として、大変心強く感じたところであります。

皆様におかれましては、今回の訓練で得られた課題等を踏まえ、災害に対する備えを一層充実して頂くとともに、関係機関の連携がより強固なものとなるよう、引き続きご協力を賜りたいと考えております。

訓練開催にあたり、多大なるご理解とご協力をいただいた地元の皆様ならびにご参加いただきました関係者の皆様お一人お一人に、改めて心よりお礼申し上げます。

福井県知事 西川一誠

## I 訓練概要

■ 目的、主催・共催、実施日時、実施場所	4
■ 訓練会場位置図・テクノポート福井周辺位置図、 主会場等レイアウト	5
■ 訓練想定、訓練項目、参加機関・団体	6

## II 記録写真

■ 平成21年10月17日(土)	
緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練(1部訓練)	9
・ 図上訓練	10
・ 参集・集結訓練	11
・ 野営訓練	12
■ 平成21年10月18日(日)	
近畿府県合同防災訓練	13
・ 図上訓練、情報伝達訓練	13
・ 主会場	14
・ 主会場(体験・展示訓練等)	27
・ コンビナート会場・陸上	30
・ コンビナート会場・海上	32
・ 福井空港会場	33
・ 閉会式	35

## III 関係資料

■ 訓練種目・タイムスケジュール	38
■ 訓練参加部隊等一覧	44
■ 近畿2府7県危機発生時の相互応援に関する基本協定	49
■ 新聞記事	51

# I 訓練概要

---



## 訓練概要

### 目的

災害対策基本法、消防組織法、福井県地域防災計画および「近畿2府7県危機発生時の相互応援に関する基本協定」等に基づき、県内および近畿府県等の防災関係機関、関係団体、企業ならびに地域住民参加のもとに総合防災訓練を実施し、災害時における防災関係機関相互の連携を深め、広域的な防災体制の充実強化を図るとともに、住民参加による自助・共助意識の醸成など県民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

### 主催・共催

- 1 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（1部訓練）  
主催：消防庁、福井県、福井県消防長会  
共催：三重県消防長会、滋賀県消防長会、京都府消防長会、大阪府下消防長会  
兵庫県下消防長会、奈良県消防長会、和歌山県消防長会、徳島県消防長会
- 2 近畿府県合同防災訓練  
「近畿2府7県合同防災訓練」  
福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県  
「緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（2部訓練）」  
主催：消防庁、福井県、福井県消防長会  
共催：三重県消防長会、滋賀県消防長会、京都府消防長会、大阪府下消防長会  
兵庫県下消防長会、奈良県消防長会、和歌山県消防長会、徳島県消防長会  
「福井県総合防災訓練」  
福井県、福井市、坂井市、あわら市、永平寺町  
「福井県石油コンビナート等総合防災訓練」  
福井県、福井市、坂井市、福井市消防局、嶺北消防組合消防本部

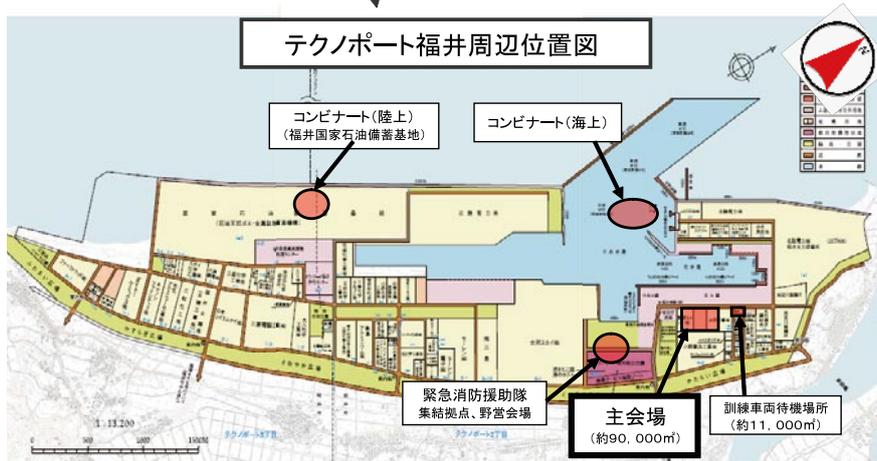
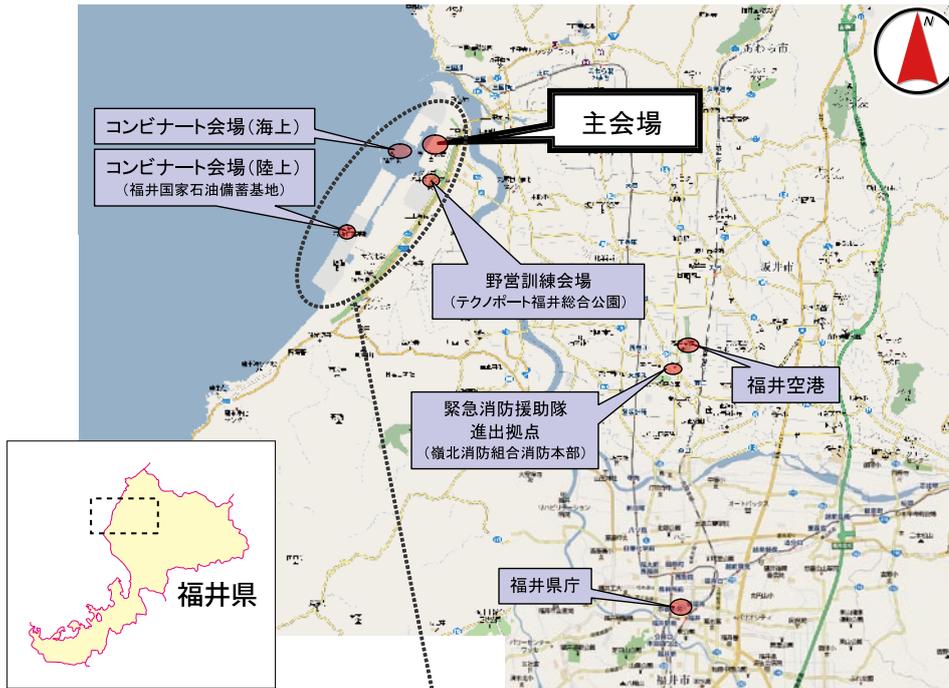
### 実施日時

- 1 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（1部訓練）  
平成21年10月17日（土）8時00分～18日（日）7時30分
- 2 近畿府県合同防災訓練  
平成21年10月18日（日）8時30分～12時00分

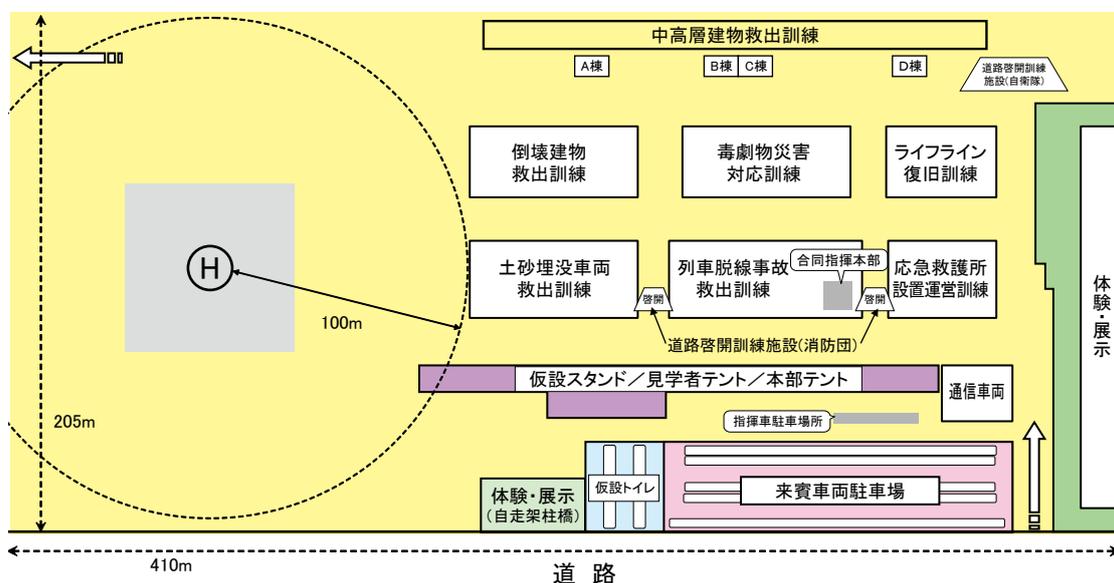
### 実施場所

- 1 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（1部訓練）  
「初動訓練」…坂井市春江町随応寺17番10号 坂井市春江総合支所 他  
「図上訓練」…福井市大手3丁目17番1号 福井県庁10階 総合防災センター  
坂井市春江町随応寺17番10号 坂井市春江総合支所  
「野営訓練」…坂井市テクノポート2丁目地係 テクノポート福井総合公園 内
- 2 近畿府県合同防災訓練  
「主会場」…坂井市三国町新保地係 テクノポート福井 内  
「石油コンビナート会場・陸上」…福井市石新保町地係 福井国家石油備蓄基地 内  
「石油コンビナート会場・海上」…福井港周辺海域  
「福井空港会場」…坂井市春江町江留中地係

## 訓練会場位置図(全体)・テクノポート福井周辺位置図



## 主会場等レイアウト



## 訓練想定

平成21年10月18日(日)8時30分頃、嶺北北部(坂井市丸岡町付近)を震源とするM7.1の直下型地震(福井地震を発生させた福井平野東縁断層帯の断層周辺)が発生。坂井市・福井市で震度7を観測し、嶺北地方一帯で震度6弱以上を観測。

福井県は災害対策本部を設置し、被害情報の収集のため、福井県防災ヘリ、福井県警察航空隊ヘリによる偵察を指示するとともに、自衛隊にも偵察を依頼。坂井市や福井市などの広範な被害、建物等の倒壊や火災の発生、倒壊建物や事故車両等による交通障害等を把握したことから、自衛隊の災害派遣要請、緊急消防援助隊の派遣要請を行うとともに、偵察活動、救助活動に重要となる航空機の受入・統制を行うため、福井空港を活用し、航空機の効果的・効率的な運用を行う体制を整備する。

※10月17日の緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練(1部訓練)も、発災日時を除き同じ想定に基づく。

## 訓練項目

### (1) 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練(1部訓練)

#### i) 初動訓練

- ・ 応援要請等情報伝達訓練
- ・ 参集・集結訓練
- ・ 受援訓練

#### ii) 図上訓練

- ・ 消防応援活動調整本部設置運営訓練
- ・ 緊急消防援助隊指揮支援本部設置運営訓練

#### iii) 野営訓練

- ・ 野営訓練
- ・ 検証会議

### (2) 近畿府県合同防災訓練

#### i) 図上訓練

- ・ 災害対策本部会議訓練
- ・ 情報伝達訓練

#### ii) 合同実動訓練

##### 〔主会場〕

- ・ 災害情報収集訓練
- ・ 道路啓開(開通)訓練(消防団)
- ・ 道路啓開(開通)訓練(自衛隊)
- ・ 広域応援部隊投入訓練
- ・ 医療関係者空輸訓練
- ・ 中高層建物救出訓練
- ・ 合同指揮本部設置運営訓練
- ・ 応急救護所設置運営訓練
- ・ 土砂埋没車両救出訓練
- ・ 列車脱線事故救出訓練
- ・ 倒壊建物(木造)救出訓練
- ・ 毒劇物災害対応訓練
- ・ ライフライン復旧訓練

- ・ 閉会式
  - 「石油コンビナート会場・陸上」
    - ・ 合同指揮本部設置運営訓練
    - ・ 石油タンク火災防御訓練
    - ・ 大容量泡放射システムによる消火訓練
  - 「石油コンビナート会場・海上」
    - ・ 広報活動及び被害状況調査訓練
    - ・ 海中転落者吊り上げ救助訓練
    - ・ 排出油防除及び火災消火訓練
  - 「福井空港会場」
    - ・ 航空統制訓練
    - ・ 広域医療搬送訓練
    - ・ 医療関係者空輸訓練
    - ・ 広域応援部隊投入訓練
  - 「主会場(体験・展示)」
    - ・ 炊き出し訓練
    - ・ 仮設避難所設営訓練
    - ・ 野外手術システム、自走架柱橋の展示
    - ・ 災害ボランティアセンター設置運営訓練
    - ・ 各種体験および展示
- 西日本電信電話(株) 福井支社  
 (株)NTTドコモ北陸支社  
 KDDI(株) 北陸総支社  
 郵便局(株) 北陸支社

## 参加機関・団体（順不同）

### ■ 指定地方行政機関等

中部管区警察局(福井県情報通信部)、北陸総合通信局、近畿地方整備局(福井河川国道事務所)  
 北陸地方整備局(敦賀港湾事務所)、大阪航空局(小松空港事務所)、東京管区气象台(福井地方气象台)

### ■ 消防関係

福井県下消防本部(局)、三重県下消防本部、滋賀県下消防本部(局)、京都府下消防本部(局)  
 大阪府下消防本部(局)、兵庫県下消防本部(局)、奈良県下消防本部(局)、和歌山県下消防本部(局)  
 徳島県下消防本部(局)

### ■ 警察関係

福井県警察(警備課、機動隊、地域課、交通規制課、坂井西警察署)、警察広域緊急援助隊

### ■ 自衛隊関係

陸上自衛隊(中央即応集団(第1ヘリ団)、第14普通科連隊、第10飛行隊、第10後方支援連隊  
 第372施設中隊)、海上自衛隊(舞鶴地方総監部、第23航空隊)  
 航空自衛隊(第6航空団、小松救難隊)、自衛隊福井地方協力本部、自衛隊舞鶴病院

### ■ 海上保安庁

第八管区海上保安本部(舞鶴海上保安部、敦賀海上保安部、福井海上保安署、美保航空基地)

### ■ 指定公共機関・指定地方公共機関等

西日本電信電話(株)福井支店、(株)NTTドコモ北陸支社、KDDI(株)北陸総支社、北陸電力(株)(福井支店、福井火力発電所)、関西電力(株)、日本原子力発電(株)、独立行政法人日本原子力研究開発機構、(社)福井県LPガス協会、中日本高速道路(株)金沢支社福井保全サービスセンター、郵便局(株)北陸支社

#### ■医療関係機関

(社)福井県医師会、日本赤十字社京都府支部、日本赤十字社大阪府支部、日本赤十字社兵庫県支部、日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センター、福井赤十字病院、福井県立病院、福井県済生会病院、福井大学医学部附属病院、杉田玄白記念公立小浜病院、自衛隊舞鶴病院、三重大学医学部附属病院、大津赤十字病院、近江八幡市立総合医療センター、草津総合病院、公立甲賀病院、済生会滋賀県病院、滋賀医科大学医学部附属病院、長浜赤十字病院、京都府立与謝の海病院、独立行政法人国立病院機構京都医療センター、公立山城病院、京都第一赤十字病院、高槻赤十字病院、公立豊岡病院組合立豊岡病院、柏原赤十字病院、独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター、徳島県立中央病院、徳島赤十字病院、赤十字飛行隊福井支隊、福井県赤十字救護奉仕団、坂井市赤十字奉仕団

#### ■企業・団体等

(社)日本自動車連盟福井支部、NPO法人災害救助犬訓練所、NPO法人日本災害飛行救援協会、福井県高圧ガス地域防災協議会、(社)日本簡易ガス協会近畿支部福井県防災会、(社)日本道路建設業協会関西支部、福井国家石油備蓄基地事務所、福井石油備蓄(株)福井事務所、北陸地区広域共同防災協議会、三国共同防災協議会、東西オイルターミナル(株)福井油槽所、ジャパンオイルネットワーク(株)福井油槽所、福井港災害事故防止対策協議会、福井埠頭(株)、(株)三国、(株)浅原組、北陸地方非常通信協議会、福井県災害ボランティアセンター連絡会、(財)移動無線センター

#### ■消防団

福井市消防団、嶺北消防組合あわら消防団、嶺北消防組合坂井消防団

#### ■地方公共団体

福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、富山県、石川県  
福井市、坂井市、あわら市、永平寺町

#### ■協 力

吉野石膏株式会社、テクノポート福井企業連絡会



## II 記 録 写 真

---

10月

17日  
(土)

◆ 図上訓練 ◆ 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練 (1部訓練)

消防応援活動調整本部設置運営訓練 (福井県庁「総合防災センター」)

【実施時間】 9時00分～12時00分



緊急消防援助隊指揮支援本部設置運営訓練 (坂井市春江総合支所 (仮想「嶺北消防組合消防本部」))

【実施時間】 10時30分～12時00分



◆ 参集・集結訓練 ◆ 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練(1部訓練)

【実施時間】 8時00分～14時00分

【訓練内容】 進出拠点(坂井市春江総合支所(仮想「嶺北消防組合消防本部」))および活動拠点(テクノポート福井総合公園内「野宮訓練会場」)への参集。



指揮支援部隊長到着(福井空港)



進出拠点集結



活動拠点集結



◆野営訓練◆ 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練(1部訓練)

【実施時間】 14時00分～

【訓練内容】 野営テントの設営、検証会議の開催、消防庁による激励巡視。



野営テント設営



検証会議



石井消防庁審議官激励巡視

◆ 図上訓練、情報伝達訓練 ◆ 災害対策本部会議訓練

【実施時間】 8時40分～

【訓練内容】 最初動のため、福井県、福井県警察本部、自衛隊福井地方協力本部、福井地方気象台からなる災害対策本部会議を開催。



◆ 図上訓練、情報伝達訓練 ◆ 画像配信訓練 / ヘリテレ画像伝送訓練

【実施時間】 8時30分～

【訓練内容】 通信衛星を使用した被害状況の画像伝達、ヘリテレを使った訓練会场上空からの画像伝送。



ヘリテレ受信機



衛星通信車



Ku-SAT (衛星小型画像伝送装置)



大型モニター

◆主会場◆ 災害情報収集訓練

【実施時間】 8時30分～

【訓練内容】 ヘリ等の航空機による被害状況調査の実施。



福井県警察航空隊ヘリ「くずりゅう」



海上保安庁第八管区海上保安本部ヘリ  
「こはくちょう」



航空自衛隊小松救難隊U-125A「アスコット」



福井県防災航空隊ヘリ「ブルーアロー」



日本災害救援飛行協会セスナ機



兵庫県消防防災航空隊ヘリ「ひょうご」



航空統制檣

## ◆主会場◆ 情報収集部隊(バイク)による災害情報収集訓練

【実施時間】 9時20分～

【訓練内容】 陸上自衛隊ヘリにより、バイク隊を被災地に輸送。バイク隊は、被害状況および車両進入路を偵察し、派遣主力部隊に無線で連絡。



陸上自衛隊ヘリによる部隊投入



陸上自衛隊バイク隊



福井県警バイク隊

## ◆主会場◆ 情報収集部隊(小型車両)による災害情報収集訓練

【実施時間】 9時30分～

【訓練内容】 陸上自衛隊軽装甲車により、被災地域の情報収集を実施。



陸上自衛隊軽装甲車



## ◆主会場◆ 道路啓開訓練 (消防団)

【実施時間】 8時40分～

【訓練内容】 消防団が、土砂等により不通となった道路から障害物を撤去し、救出部隊の進出ルートを確認。



福井市消防団入場



嶺北消防組合坂井消防団



## ◆主会場◆ 道路啓開訓練 (陸上自衛隊)

【実施時間】 9時25分～

【訓練内容】 土砂崩れによる通行不能箇所を、陸上自衛隊第372施設中隊がバケットローダーにより啓開し、小型車両が通行できる進入路を確保。



## ◆主会場◆ 応援部隊投入訓練

【実施時間】 8時55分～

【訓練内容】 自衛隊ヘリおよび消防航空隊ヘリにより緊急消防援助隊、警察、陸上自衛隊の応援部隊を被災地に投入。



京都市消防局航空隊ヘリ「ひえい」



陸上自衛隊ヘリ「キャリア」



指揮支援部隊の投入



指揮支援隊、偵察部隊の投入

## ◆主会場◆ 医療関係者空輸訓練

【実施時間】 9時00分～

【訓練内容】 自衛隊ヘリおよび緊急消防援助隊ヘリ等により、災害派遣医療チーム (DMAT) を被災地に空輸。



陸上自衛隊ヘリ「キャリア」によるDMAT空輸



関西電力チャーターヘリによるDMAT空輸



徳島県消防防災航空隊ヘリ「うずしお」によるDMAT空輸



海上自衛隊ヘリ「オスプレー」による  
自衛隊舞鶴病院医療救護班空輸

◆主会場◆ 中高層建物救出訓練

【実施時間】 9時35分～

【訓練内容】 地震により倒壊・座屈した中高層建物内に取り残された被災者を緊急消防援助隊や警察広域緊急援助隊が救出。



大阪市消防局航空隊ヘリ「なにわ」



緊急消防援助隊・福井県消防広域応援隊





和歌山県防災航空隊ヘリ「きしゅう」



滋賀県防災航空隊ヘリ「淡海」



兵庫県警察広域緊急援助隊

## ◆主会場◆ 合同指揮本部設置運営訓練

【実施時間】 9時10分～

【訓練内容】 被害状況や各機関の活動状況等について情報共有するとともに、各救助部隊を統括指揮するため、被災地内に合同指揮本部を設置し、災害内容に応じた人員・資機材の投入や、活動範囲を決定。



## ◆主会場◆ 応急救護所設置運営訓練

【実施時間】 9時45分～

【訓練内容】 被災地内に応急救護所を設置し、救出された被災者等のトリアージ・医療救護を実施。重篤な負傷者についてはヘリや救急車により後方医療機関に移送。



応急救護所設置



救急処置の実施



トリアージ



負傷者の搬送



赤十字飛行隊福井支隊による医薬品投下



◆主会場◆ 土砂埋没車両救出訓練

【実施時間】 9時50分～

【訓練内容】 土砂に埋没した車両から被災者を救出し、救出・搬送活動を実施。



緊急消防援助隊・福井県消防広域応援隊



消防団



京都府警察広域緊急援助隊



陸上自衛隊



◆主会場◆ 列車脱線事故救出訓練

【実施時間】 10時00分～

【訓練内容】 脱線、横転した列車内に取り残された多数の負傷者を救出し、搬送。



負傷者の救出



DMATによるトリアージ



航空自衛隊ヘリ「ヒーロー」による  
吊り上げ救助

◆主会場◆ 倒壊建物(木造)救出訓練

【実施時間】 10時00分～

【訓練内容】 倒壊した木造住宅の下敷きになった負傷者を画像探索機、災害救助犬により探索し、倒壊物の排除や救出・搬送等を実施。



陸上自衛隊



緊急消防援助隊・福井県消防広域応援隊



災害救助犬による探索



福井県警察広域緊急援助隊

## ◆主会場◆ 毒劇物災害対応訓練

【実施時間】 10時00分～

【訓練内容】 地震により多重事故に巻き込まれたタンクローリーから塩素ガスが漏洩・飛散したため、大型ブローアークによる漏洩物拡散措置や検知・除染活動を実施。消防、警察が協力して避難誘導や救助活動を行う。



特殊災害部隊による除染活動



除染用テント



大型ブローアークによる漏洩物拡散処理



警察による避難誘導および警戒区域の設定



要救助者の除染



## ◆主会場◆ LPガス漏洩復旧訓練

【実施時間】 10時25分～

【訓練内容】 LPガスのバルクローリーが地震により事故を起こし、ガスが漏洩したため、緊急応援要請を行うとともに、付近住民への広報や復旧作業、安全確認等を実施。



## ◆主会場◆ 電力施設復旧訓練

【実施時間】 10時35分～

【訓練内容】 家屋倒壊により電柱が押し倒され、広範囲に停電が発生したため、高圧発電機車による救護病院への緊急仮送電を実施。



◆主会場(体験・展示訓練等)◆ 炊き出し訓練

【実施時間】 8時30分～

【訓練内容】 陸上自衛隊が野外炊事車や給水車により野外炊飯を実施。坂井市赤十字奉仕団が400人分のおにぎりを作り、配布。



野外炊事車



◆主会場(体験・展示訓練等)◆ 仮設避難所設営訓練

【実施時間】 8時30分～

【訓練内容】 陸上自衛隊が、天幕、給水所、屋外入浴セット、野外手術システムからなる仮設避難所を設営。



野外入浴システム



野外手術システム



天幕



◆主会場(体験・展示訓練等)◆ **自走架柱橋の展示**

【実施時間】 8時30分～

【訓練内容】 橋梁が通行不能になった際の仮設橋となる自走架柱橋の展示。



自走架柱橋



◆主会場(体験・展示訓練等)◆ **災害ボランティアセンター設置運営訓練**

【実施時間】 9時30分～

【訓練内容】 現地災害ボランティアセンターおよび県災害ボランティア本部の設置運営。



◆主会場(体験・展示訓練等)◆各種訓練体験および展示

【実施時間】 9時30分～

【訓練内容】 指定公共機関・指定地方公共機関等による訓練体験および展示コーナーの設置。



(株)NTTドコモ北陸支社



郵便局(株)北陸支社



西日本電信電話(株)



KDDI(株)北陸総支社

## ◆コンビナート陸上◆ 石油コンビナート陸上訓練

【実施時間】 9時00分～

【訓練内容】 発災事業所の初期防御活動訓練、広報訓練、防油堤補強・構築、石油タンク火災防御訓練  
大容量泡放射システムによる消火訓練。



消防団到着



高所放水車からのタンク火災防御



大容量泡放射システムによる消火

## ◆コンビナート海上◆石油コンビナート海上訓練

【実施時間】 8時30分～

【訓練内容】 広報活動および被害状況調査、転落者の吊上げ救助、岸壁消防施設による消火活動、火災船の沖出しおよび船艇からの放水消火、排出油防除。



巡視船「えちぜん」



ライトメール（電光掲示板）による広報



巡視艇「あさぎり」



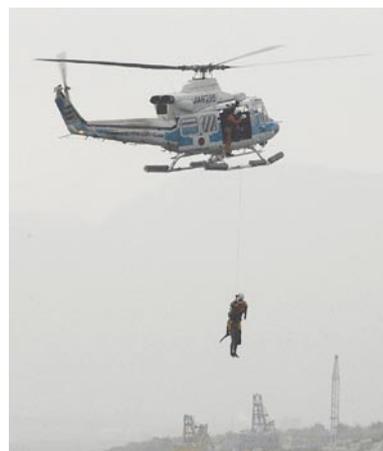
油回収船「おしま」



オイルフェンス展張船「くにみ」（手前）



防災船「旭龍」による放水攪拌



海上保安庁ヘリ「おしどり」による海中転落者救助

## ◆福井空港◆ 航空統制訓練

【実施時間】 7時30分～

【訓練内容】 待機場所となる臨時ヘリポートの割振り、活動内容の調整、離発着の誘導など航空機の統制を行い、防災関係機関のヘリ等を安全かつ効果的に運用。



## ◆福井空港◆ 広域医療搬送訓練

【実施時間】 9時00分～

【訓練内容】 災害派遣医療チーム (DMAT) 参集、福井空港での臨時医療施設 (SCU) 設置・運営  
消防機関による域内患者搬送、被災地救護所からのヘリによる負傷者搬送等。



# 閉会式



西川一誠福井県知事講評



泉健太内閣府大臣政務官あいさつ



石井信芳消防庁審議官訓示



斉藤新緑福井県議会議長あいさつ



坂本憲男坂井市長あいさつ(開催市町代表)



細川恭洋福井県消防長会長訓練終了の宣言





本部・参観者テント



仮設スタンド



住民テント



# III 關係資料

---



## 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（1部訓練）

開始時間	訓練項目	訓練場所	出場部隊等
8:00	(地震発生：震度7)	—	—
8:00～	応援要請等情報伝達訓練 緊急消防援助隊出動の求め	各関係機関	消防庁、福井県、各府県 緊急消防援助隊
8:00～8:30	災害情報収集訓練 情報伝達訓練 被害状況調査	坂井市	福井県下消防本部 福井県防災航空隊 緊急消防援助隊航空隊
8:10～8:30	福井県消防広域応援隊出動	坂井市 他	福井県下消防本部
	迅速出動により第一次出動府県隊出動		滋賀県隊、京都府隊
	迅速出動により指揮支援隊出動		指揮支援部隊長 京都市消防局 指揮支援隊 京都市消防局 大阪市消防局 神戸市消防局 堺市消防局
8:30～12:00	指揮支援隊先行調査 消防応援活動調整本部設置（9:00～） 指揮支援本部設置（10:30～） 運営訓練 図上訓練	福井県庁 坂井市春江総合支所	福井県 坂井市消防局 敦賀美方消防組合消防本部 嶺北消防組合消防本部 指揮支援部隊長 京都市消防局 指揮支援隊 京都市消防局 大阪市消防局 神戸市消防局 堺市消防局
8:40～14:00	参集訓練 受援訓練	坂井市春江総合支所 テクノポート福井総合公園	福井県消防広域応援隊 （10:00～10:30） 緊急消防援助隊 （10:30～13:00）
14:00～	野営訓練	テクノポート福井総合公園	緊急消防援助隊
16:00～	検証会議		指揮支援部隊長 指揮支援隊長
17:00～	検証会議		指揮支援部隊長 指揮支援隊長、府県隊長
18:30～	消防庁審議官 野営激励巡視		消防庁、福井県 緊急消防援助隊
19:30	検証会議		各府県隊
22:00	消灯、就寝	—	—

## 近畿府県合同防災訓練

## ■ 主会場

No.	訓練種目	参加機関	訓練内容	タイムスケジュール	活動時間	人員	使用資機材
1	災害情報収集訓練	航空自衛隊第6航空団	被害状況調査を実施。	8:30~11:30	3:00	11	固定翼機:1機 指揮通信車:1台
	航空偵察訓練	航空自衛隊小松救難隊					
	ヘリによる災害情報収集訓練	中部管区警察局福井県情報通信部 福井県警察航空隊	被災状況調査(ヘリテレ画像伝送)を実施。 [1回目:8:35-9:00 2回目:10:00-11:00]	8:35~11:00	2:25	3	ヘリ:1機
	ヘリによる災害情報収集訓練	福井県防災航空事務所	被災状況調査(D-COM交信)を実施。	8:30~9:00	0:30	5	ヘリ:1機
	ヘリによる災害情報収集訓練	第八管区海上保安本部	被災状況調査(ヘリテレ画像伝送)を実施。	8:30~9:50	1:20	5	ヘリ:1機
	ヘリによる災害情報収集訓練	緊急消防援助隊 航空隊	被災状況調査(ヘリテレ画像伝送)を実施。	8:58~9:18	0:20	6	ヘリ:1機
	ヘリによる災害情報収集訓練	緊急消防援助隊 航空隊	被災状況調査(ヘリテレ画像伝送)を実施。	9:00~9:20	0:20	6	ヘリ:1機
	セスナ機による災害情報収集訓練	NPO 法人日本災害救援飛行協会	セスナ機により災害救助犬派遣の可否調査を実施。	11:35~11:55	0:20	7	セスナ:1機
2	情報収集部隊(バイク)による災害情報収集訓練	陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊中央即応集団 福井県警察広域緊急援助隊	陸上自衛隊ヘリにより偵察バイクを被災地に輸送し、陸上自衛隊バイク隊、福井県警察バイク隊により被災地の状況を把握する。	9:20~9:40	0:20	8	バイク:4台 ヘリ:1機
3	情報収集部隊(小型車両)による災害情報収集訓練	陸上自衛隊第14普通科連隊	陸上自衛隊の軽装甲車により被災地の状況を把握する。	9:30~9:40	0:10	4	軽装甲車:2台 無線機:1台
4	道路啓開訓練	福井市消防団 嶺北消防組合坂井消防団	土砂等により不通となった道路から障害物を撤去し、救出部隊の進出ルートを確認する。	8:40~9:30	0:50	180	スコップ チェーンソー
5	道路啓開訓練	陸上自衛隊第372施設中隊	土砂等により不通となった道路から障害物を撤去し、救出部隊の進出ルートを確認する。	9:25~9:40	0:15	2	バケット ローダ:1台
6	応援部隊投入訓練	緊急消防援助隊 緊急消防援助隊 航空隊 福井県警察本部 陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊中央即応集団	自衛隊等が有するヘリにより、緊急消防援助隊、警察、陸上自衛隊の応援部隊を被災地に投入する。	8:55~9:20	0:25	33	指揮車等:4台 バイク:4台 ヘリ:2機
7	医療関係者空輸訓練	緊急消防援助隊 航空隊 陸上自衛隊中央即応集団 海上自衛隊舞鶴地方総監部 海上自衛隊第23航空隊 DMAT 自衛隊舞鶴病院 関西電力	緊急消防援助隊等のヘリにより災害派遣医療チーム(DMAT)などの医療関係者を被災地に空輸する。	9:00~10:00	1:00	74	ヘリ:6機 内、ヘリ:1機

※ : 中止

8	中高層建物救出訓練	福井県消防広域応援隊 緊急消防援助隊 緊急消防援助隊 航空隊 兵庫県警察広域緊急援助隊	倒壊・座屈した中高層建物に取り残された被災者を救出する。	9:35~11:15	1:40	130	消防車等:26台 レスキュー車:1台 小隊バス:1台 資材車:1台 ヘリ:3機
9	合同指揮本部設置運営訓練	福井県、福井市、坂井市 福井市消防局 敦賀美方消防組合消防本部 嶺北消防組合消防本部 福井県警察本部 陸上自衛隊第14普通科連隊 海上自衛隊舞鶴地方総監部 航空自衛隊第6航空団 第八管区海上保安本部	被害状況と活動状況等の情報共有により各救助部隊を統括指揮するため、被災地内に合同指揮本部を設置する。	9:10~11:00	1:50	17	
10	応急救護所設置運営訓練	福井県消防広域応援隊 緊急消防援助隊 嶺北消防組合あわら消防団 DMAT (社)福井県医師会 日本赤十字社 自衛隊舞鶴病院 福井県赤十字血液センター	被災地内に応急救護所を設置し、救出された被災者等のトリアージ・医療救護を実施する。 また、救護所における一次トリアージの結果、重篤な負傷者についてはヘリや救急車により後方医療機関に移送する。	9:45~11:25	1:40	83	指揮車:2台 セスナ:1機 救急車等:10台
11	土砂埋没車両救出訓練	福井県消防広域応援隊 緊急消防援助隊 陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊第10飛行隊 京都府警広域緊急援助隊 DMAT (社)日本自動車連盟福井支部 NPO法人災害救助犬訓練所	土砂に埋没した車両から被災者を救出し、救出・搬送活動を実施する。	9:50~11:15	1:25	272	消防車等:19台 軽装甲車:1台 高機動車:3台 レスキュー車:1台 小隊バス:1台 ヘリ:1機 車両:2台 救助犬:3頭
12	列車脱線事故救出訓練	福井県消防広域応援隊 緊急消防援助隊 航空自衛隊小松救難隊 DMAT	脱線した列車内に取り残された多数の負傷者について、DMATによるトリアージを行いながら救出する。	10:00~11:15	1:15	113	消防車両:21台 ヘリ:1機
13	倒壊建物(木造)救出訓練	福井県消防広域応援隊 緊急消防援助隊 福井県警察広域緊急援助隊 陸上自衛隊第14普通科連隊 NPO法人災害救助犬訓練所	倒壊建物に取り残された要救助者を画像探索機、災害救助犬により探索し、救出する。	10:15~11:15	1:00	68	消防車等:5台 軽装甲車:2台 高機動車:2台 レスキュー車:1台 小隊バス:1台 資材車:1台 車両:1台 救助犬:3頭
14	毒劇物災害対応訓練	福井県消防広域応援隊 緊急消防援助隊 福井県警察広域緊急援助隊	毒劇物運搬車両(タンクローリー)から漏洩した塩素ガスが広範囲に飛散し被害が拡大。消防、警察が協力し、避難、救助、除染を実施する。	10:20~11:15	0:55	61	消防車等:14台 パトカー:1台
15	ライフライン復旧訓練 LPガス漏洩復旧訓練	(社)福井県LPガス協会 福井県高圧ガス地域防災協議会 (社)日本簡易ガス協会 近畿支部 福井県防災会	LPガス漏洩の復旧作業および広報活動を実施する。	10:25~11:00	0:35	10	ガスバルクローリー車:1台 防災事業車:2台 商用車:1台 緊急車:2台
16	電力施設復旧訓練	北陸電力(株)福井支店	高圧発電機車による応急救護所への緊急仮送電の実施	10:35~11:00	0:25	20	緊急車:1台 復旧作業車:1台 高圧発電機車:1台 仮設ケーブル車:1台 高所作業車:2台
17	閉会式			11:30~12:00	0:30		式台、プラカード、マイク等

※ ■ : 中止

■主会場（体験・展示訓練等）

No	訓練種目	参加機関	訓練内容	タイムスケジュール	活動時間	人員	使用資機材
1	炊き出し訓練	陸上自衛隊第14普通科連隊 坂井市赤十字奉仕団	陸上自衛隊の野外炊事車・水トレーラーにより野外炊事を実施し、日赤奉仕団によりおにぎりを作成・配布する。	8:30~11:15	2:45	25	大型車:1台 中型車:1台 炊事車:1台 給水車:1台
2	仮設避難所設営訓練	陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊第10後方支援連隊	陸上自衛隊により、宿泊所、給水所、屋外入浴セット等からなる仮設避難所を設営	8:30~11:15	2:45	10	天幕:5張 野外入浴セット:1式 野外手術システム:1式
3	自走架柱橋の展示	陸上自衛隊第372施設中隊	橋梁が通行不能になった際の仮設橋となる自走架柱橋の展示	8:30~11:15	2:45	8	橋本体:1体 木材:4本
4	災害ボランティアセンター設置運営訓練	福井県災害ボランティアセンター連絡会	現地災害ボランティアセンターおよび県災害ボランティア本部の設置運営	8:30~11:15	2:45	50	テント:3張 机:14台 イス:25脚 ホワイトボード:3台他
5	各種訓練体験及び展示	西日本電信電話(株) (株)NTT西日本-北陸 (株)NTT西日本-ホームテクノ北陸 (株)NTTネオメイト (株)NTTファシリティーズ	衛星通信回線を利用し特設公衆電話回線及びインターネット回線を作成し、171災害用伝言ダイヤル、WEB171の利用を体験する。また、移動電源車による電力供給訓練、光ケーブル接続訓練を実施。	8:30~11:15	2:45	17	ライトバン:4台 移動無線車:1台 バケット車:1台 移動電源車:1台
6		(株)NTTドコモ北陸支社	移動無線基地局車により臨時基地局を開設し、携帯電話の利用を可能にする。また、携帯電話を利用した「iモード災害用伝言板サービス」「緊急地震速報「エリアメール」」「衛星携帯電話」を体験。			8	移動無線基地局車:1台 多目的用途移動電源車:1台
7		KDDI(株)北陸総支社	車載型無線基地局を運用し、安否確認ができる「災害用伝言板サービス」、GPS機能を利用した「災害時位置情報管理システム」を体験する。また、「イリジウム」「インマルサット」といった携帯電話を紹介。			10	展示車両:1台
8		郵便局(株)北陸支社	福井豪雨、能登半島地震の被災模様等の写真展示 移動郵便車の展示			2	出張郵便車:1台 展示ボード:2枚

## ■コンビナート陸上

No.	訓練種目	参加機関	訓練内容	タイムスケジュール	活動時間	人員	使用資機材
1	発災事業所の初期 防御活動訓練	福井国家石油備蓄基地事務所 福井石油備蓄(株) 福井事業所	運転施設を緊急停止し、 危険物施設等の点検・ 被害状況を確認のうえ、 自衛防災隊が出動する。	9:00~9:20	0:20	70	業務車、巡回監視車、 安全対策車、大型 化学高所放水車、業 務資機材車、保全資 機材車、土のう、回収 容器、耐熱服、保安無 線、業務無線等
	広報訓練	福井市 坂井市	広報車等により地域住 民に災害応急対策状況 の広報を行う。	9:10~10:30	1:20	5	広報車:2
	防油堤補強・構築	福井市消防局 嶺北消防組合消防本部 福井市消防団 坂井消防団 陸上自衛隊第372施設中隊 坂井西警察署	防油堤等の亀裂箇所お よび崩壊箇所へ防水 シートを使用した積み 土のうによる補強・構 築工法を施す。	9:30~9:50	0:20	228	資機材搬送車:4 輸送バス:4 パトカー:1 シート:6 土のう:700
	石油タンク火災防 御訓練	福井市消防局 嶺北消防組合消防本部 緊急消防援助隊 福井県消防広域応援隊 福井国家石油備蓄基地事務所 福井石油備蓄(株)福井事業所 北陸電力(株)福井火力発電所 三国共同防災協議会	浮屋根が大きく動揺し 回転梯子に激突しタン ク火災が発生。一斉放 射体制を図りタンク火 災の一挙鎮滅活動を行 う。	9:50~10:20	0:30	48	大型高所放水車:3 大型化学高所放水 車:2 大型化学車:3 泡原液搬送車:3 指揮車:1
	大容量泡放射シ ステムによる消火訓 練	北陸地区広域共同防災協議会	リング火災から全面火災 に至ったタンクに対し大 容量泡放射システムによ る消火活動を実施。	10:20~10:30	0:10	24	大容量泡放射シ ステム消火:1

## ■コンビナート海上

No.	訓練種目	参加機関	訓練内容	タイムスケジュール	活動時間	人員	使用資機材
1	広報活動および被 害状況調査訓練	第八管区海上保安本部 (株)三国 北陸地方整備局敦賀港湾事務所 福井県福井港湾事務所	巡視船艇およびヘリに より福井港内における 港湾施設等の被害状況 調査および広報活動 を実施する。	8:30~8:40	0:10	49	巡視船「えちぜん」 防災船「旭龍」 ヘリ「こはくちよう」
	転落者の吊上げ救 助	第八管区海上保安本部	海中に転落し、沖合い に流された転落者の捜 索、救助を行う。	8:30~9:00	0:25	63	巡視船「えちぜん」 防災船「旭龍」 巡視艇「あさぎり」 ヘリ「こはくちよう」 ヘリ「おしどり」
	岸壁消防施設によ る消火活動	第八管区海上保安本部 北陸電力(株) 福井火力発電所 三国共同防災協議会 福井港災害事故防止対策協議会 (株)浅原組	荷役作業中のタンカー の居住区から火災が発 生。乗務員が初期消火 を行う。さらに船橋構 造物全体に広がった火 勢を岸壁消火施設によ り消火する。	8:45~9:00	0:15	62	タンカー A 丸 巡視船「えちぜん」 巡視艇「あさぎり」 防災船「旭龍」 ヘリ「こはくちよう」 ヘリ「おしどり」
	火災船の沖出しお よび船艇からの放 水消火	第八管区海上保安本部 福井国家石油備蓄基地事務所 福井石油備蓄(株) 福井事務所 三国共同防災協議会 福井港災害事故防止対策協議会 (株)三国 (株)浅原組	巡視船艇により火災を 消火する。	9:00~9:25	0:25	65	タンカー A 丸 巡視船「えちぜん」 巡視船「くにみ」 巡視船「おしま」 防災船「旭龍」 巡視艇「あさぎり」 こはくちよう
	排出油防除	第八管区海上保安本部 福井国家石油備蓄基地事務所 福井石油備蓄(株) 福井事務所 三国共同防災協議会 福井港災害事故防止対策協議会 福井県福井港湾事務所 福井埠頭(株) (株)三国 (株)浅原組	福井港内における排出 油の防除を実施する。	9:25~10:20	0:55	74	タンカー A 丸 巡視船「えちぜん」 巡視船「くにみ」 巡視船「おしま」 防災船「旭龍」 巡視艇「あさぎり」 巡視艇「第5みなと」 巡視艇「さくら」 巡視艇「あじさい」 ヘリ「こはくちよう」

## 福井空港

No	訓練種目	参加機関	訓練内容	タイムスケジュール	活動時間	人員	使用資機材
1	航空統制訓練	福井県防災航空事務所 福井県福井空港事務所 福井県警察航空隊 緊急消防援助隊 航空隊 陸上自衛隊第14普通科連隊 海上自衛隊舞鶴地方総監部 航空自衛隊第6航空団 航空自衛隊小松救難隊 第八管区海上保安本部 日本赤十字社 関西電力(株) NPO 法人災害救援飛行協会	待機場所となる臨時ヘリポートの割振り、活動内容の調整、離発着の誘導など航空機の統制を行い、防災関係機関のヘリ等を安全かつ効果的に運用する。	7:40~11:30	3:50	111	ヘリ:17機 固定翼機:1機 セスナ機:2機
2	広域医療搬送訓練	福井県医務業務課 DMAT 緊急消防援助隊 航空隊 陸上自衛隊中央即応集団 航空自衛隊小松救難隊	災害派遣医療チーム(DMAT)参集 福井空港での臨時医療施設(SCU)設置・運営 消防機関による域内患者搬送 被災地救護所からのヘリによる負傷者搬送 広域医療搬送にかかる情報伝達	9:00~11:15	2:15	11	ヘリ:9機

## 図上訓練、情報伝達訓練

No	訓練種目	参加機関	訓練内容	タイムスケジュール	活動時間	人員	使用資機材
1	災害対策本部会議訓練	福井県 福井県警察本部 自衛隊福井地方協力本部 東京管区気象台福井地方気象台	最初動対応のための災害対策本部会議を開催	8:40~8:50	0:10	15	
2	情報伝達訓練	福井県 近畿2府6県 石川県、富山県 県内17市町、9消防本部(局) 近畿地方整備局福井河川国道事務所 (社)日本道路建設業協会関西支部 中日本道路(株)福井保全・サービスセンター 関西電力(株) 日本原子力発電(株) 日本原子力研究開発機構 北陸地方非常通信協議会 県内放送機関	防災行政無線FAX等による情報伝達	8:30~11:00	2:30	50	防災行政無線FAX等
3	医療機関情報伝達訓練	福井県医務業務課	県下救急告示医療機関等に対して一斉通報システムを使用した情報伝達を行うと共に各医療機関の被災状況等の医療情報収集を実施	8:30~11:00	2:30	55	パソコン
4	画像配信訓練	近畿地方整備局 福井河川国道事務所 福井県危機対策・防災課	被害状況について通信衛星を使用し映像伝達を実施	8:30~11:15	2:45	51	衛星通信車:2台 Ku-SAT
	ヘリテレ画像伝送訓練	第八管区海上保安本部 富山県消防防災航空隊 兵庫県消防防災航空隊 福井県警本部警察航空隊 中部管区警察局福井情報通信部 福井県危機対策・防災課	訓練会場等の上空からの映像をヘリテレを使い伝送する訓練を実施				ヘリ4機 ヘリテレ受信器:3機

※ ■ : 中止

## 訓練参加部隊等一覧

### 消防機関(県内)

県下隊名	陸上部隊名	隊数	人員	車 両 等	参加訓練項目
福井市	指揮隊	1	3	指揮車 1 台	中高層建物救出訓練
	救助部隊	1	5	救助工作車 1 台	
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	
	特殊装備部隊	1	4	梯子車 1 台	
	消火部隊	2	10	消防車 2 台	石油コンビナート等防災訓練
	特殊災害部隊	4	7	高所放水車等 3 台、機材車 1 台	
	その他	2	4	指揮車 2 台	受援訓練
計	12	36	12 台		
敦賀美方	指揮隊	1	4	指揮車 1 台	土砂埋没車両救出訓練
	救助部隊	1	5	救助工作車 1 台	
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	
	消火部隊	1	5	タンク車 1 台	応急救護所設置運用訓練
	後方支援部隊	1	5	指揮車 1 台	
計	5	22	5 台		
南 越	消火部隊	1	4	消防車 1 台	石油タンク火災防御訓練
	救助部隊	1	5	救助工作車 1 台	列車脱線事故救出訓練
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	
	その他	1	2	指揮車 1 台	受援訓練
	消火部隊	1	4	消防車 1 台	毒劇物災害対応訓練
計	5	18	5 台		
若 狭	消火部隊	1	5	ポンプ車 1 台	土砂埋没車両救出訓練
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	中高層建物救出訓練
	計	2	8	2 台	
大 野	救急部隊	1	3	救急車 1 台	列車脱線事故救出訓練
	消火部隊	1	5	ポンプ車 1 台	中高層建物救出訓練
	その他	1	2	指揮車 1 台	受援訓練
	計	3	10	3 台	
勝 山	救急部隊	1	3	救急車 1 台	中高層建物救出訓練
	消火部隊	1	5	ポンプ車 1 台	
	その他	1	2	指揮車 1 台	受援訓練
	計	3	10	3 台	
鯖 丹	救助部隊	1	5	救助工作車 1 台	倒壊建物(木造)救出訓練
	消火部隊	1	5	ポンプ車 1 台	中高層建物救出訓練
	特殊装備部隊	1	4	梯子車 1 台	
	その他	1	2	指揮車 1 台	受援訓練
	計	4	16	4 台	
嶺 北	指揮隊	1	4	指揮車 1 台	石油タンク火災防ぎょ訓練
	消火部隊	1	5	消防車 1 台	
	特殊災害部隊	3	8	高所放水車等 3 台	
	救助部隊	1	5	救助工作車 1 台	列車脱線事故救出訓練
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	中高層建物救出訓練
	特殊装備部隊	1	4	梯子車 1 台	
	その他	2	4	指揮車 2 台	受援訓練
計	10	33	10 台		
永平寺	消火部隊	1	5	消防車 1 台	石油タンク火災防ぎょ訓練
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	中高層建物救出訓練
	その他	1	2	指揮車 1 台	受援訓練
	計	3	10	3 台	
合 計		47	163	車両 47 台	

■ 消防機関(県外)

府県隊名	部隊名	隊数	人員	車 両 等	参加訓練項目
三重県隊	指揮隊	1	5	指揮車 1 台	中高層建物救出訓練
	救助部隊	2	10	救助工作車 1 台	
	救急部隊	2	6	救急車 2 台	石油タンク火災防御訓練 野営訓練 情報収集訓練、航空統制訓練
	消火部隊	2	9	消防車 2 台	
	後方支援部隊	1	3		
	航空部隊	1	9	ヘリ 1 機 (みえ)	
計	9	42	1 機 6 台		
滋賀県隊	指揮隊	1	4	指揮車 1 台	応急救護所設置運営訓練
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	
	救助部隊	2	10	救助工作車 2 台	土砂埋没車両救出訓練
	消火部隊	4	20	タンク車 2 台、ポンプ車 1 台、化学車 1 台	
	特殊装備部隊	1	4	梯子車 1 台	中高層建物救出訓練
	航空部隊	1	6	ヘリ 1 機 (淡海)	
	後方支援部隊	1	12		野営訓練
計	11	59	1 機 9 台		
京都府隊	指揮支援(部) 隊	2	7	指揮車 1 台	指揮本部(合同)運営訓練
	指揮隊	1	4	指揮車 1 台	
	救助部隊	4	20	救助工作車 4 台	中高層建物救出訓練
	救急部隊	2	6	救助工作車 4 台	
	消火部隊	1	5	タンク車 1 台	石油タンク火災防御訓練
	指揮支援隊	1	4	指揮車 1 台	
	消火部隊	5	25	消防車 5 台	
	特殊災害部隊	1	5	大量送水車 2 台	
	後方支援部隊	3	7		野営訓練
航空部隊	1	6	ヘリ 1 機 (ひえい)	医療関係者空輸訓練等	
計	21	89	1 機 19 台		
大阪府隊	指揮支援隊	2	9	指揮車 2 台	指揮本部(合同)運営訓練
	指揮隊	2	8	指揮車 2 台	
	救助部隊	3	15	救助工作車 3 台	毒劇物災害対応訓練
	救急部隊	2	6	救急車 2 台	
	消火部隊	2	8	タンク車 2 台	野営訓練 中高層建物救出訓練
	特殊災害部隊	4	15	ブローカー車 1 台、救助工作車 3 台	
	後方支援部隊	4	9		
航空部隊	1	4	ヘリ 1 機 (なにわ)		
計	20	74	1 機 15 台		
兵庫県隊	指揮支援隊	1	4	指揮車 1 台	指揮本部(合同)運営訓練
	指揮隊	4	15	指揮車 3 台	
	救助部隊	3	15	救助工作車 3 台	列車脱線事故救出訓練
	救急部隊	3	9	救急車 3 台	
	消火部隊	2	9	消防車 2 台	石油タンク火災防御訓練 野営訓練
	後方支援部隊	2	17		
	航空部隊	2	10	ヘリ 2 機 (ひょうご、KOBЕ-I)	情報収集・応急救護所設置運営訓練
計	17	79	2 機 12 台		
奈良県隊	指揮隊	2	8	指揮車 2 台	列車脱線事故救出訓練
	救助部隊	2	10	救助工作車 2 台	
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	中高層建物救出訓練 石油タンク火災防御訓練 野営訓練 航空統制訓練
	消火部隊	1	5	ポンプ車 1 台	
	特殊装備部隊	1	4	梯子車 1 台	
	消火部隊	2	10	化学車 1 台、消防車 1 台	
	後方支援部隊	2	4		
航空部隊	1	4			
計	12	48	9 台		
和歌山県隊	指揮隊	1	4	指揮車 1	土砂埋没車両救出訓練
	救助部隊	2	10	救助工作車 2	
	救急部隊	2	6	救急車 2	野営訓練 中高層建物救出訓練
	消火部隊	2	10	ポンプ車 2	
	後方支援部隊	2	6		
	航空部隊	1	9	ヘリ 1 機 (きしゅう)	
計	10	45	1 機 7 台		
徳島県隊	指揮隊	1	4	指揮車 1 台	倒壊建物(木造)救出訓練
	救助部隊	1	5	救助工作車 1 台	
	救急部隊	1	3	救急車 1 台	野営訓練 医療関係者空輸・応急救護所設置運営訓練
	後方支援部隊	1	4		
	航空部隊	1	7	ヘリ 1 機 (うずしお)	
計	5	23	1 機 3 台		
合 計		105	459	航空機 8 機 車両 80 台	

※ ■ : 中止

## ■ 自衛隊

所属部隊		車両等	人員	参加訓練種目
陸上自衛隊	第14普通科連隊		1	合同指揮本部設置運営訓練
		オフロードバイク2台	2	災害情報収集訓練
		軽装甲車2台	4	応援部隊投入訓練
		軽装甲車1台、高機動車2台	25	土砂埋没車両救出訓練
		軽装甲車2台、高機動車2台	22	倒壊建物救出訓練
		炊事車等4台	5	体験・展示(炊き出し訓練)
		車両4台		(通信車、指揮官車等)
	第10後方支援連隊	大型車等5台	5 8	体験・展示(仮設避難所設置訓練)
	第372施設中隊	バケットローダ1台	2	道路啓開訓練
		資材搬送車1台、通信車1台 自走架柱橋1台	6 8	石油コンビナート陸上 体験・展示(自走架柱協の展示)
中央即応集団(第1ヘリ団)	ヘリ1機(キャリア)	4	情報収集訓練、応援部隊投入訓練、医療関係者空輸訓練	
第10飛行隊	ヘリ1機(ハンター)	8	土砂埋没車両救出訓練	
海上自衛隊	舞鶴地方総監部		4	合同指揮本部設置運営訓練
	第23航空隊	ヘリ1機(オスプリー)	4	医療関係者空輸訓練
航空自衛隊	第6航空団		1	合同指揮本部設置運営訓練
		指揮通信車1台	7	災害情報収集訓練
	小松救難隊	固定翼機1機(アスコット) ヘリ1機(ヒーロー)	4 5	列車脱線事故救出訓練
自衛隊福井地方協力本部			1	災害対策本部会議訓練
自衛隊舞鶴病院(医療救護班)			4	応急救護所設置運営訓練
計		航空機5機 車両29台	130	

## ■ 警察機関

所属部隊		車両等	人員	参加訓練種目
福井県警	警備課		3	合同指揮本部設置運営訓練
	警察航空隊	ヘリ1機(くずりゅう)	5	災害情報収集訓練
	広域緊急援助隊	オフロードバイク2台	2	情報収集訓練(バイク)
		レスキュー車1、小隊バス1台、 資材車1台	21	倒壊建物救出訓練
		パトカー1台	4	毒劇物災害対応訓練
	交通規制課		2	(緊急通行車両標識交付)
坂井西警察署	パトカー1台	10	石油コンビナート陸上	
兵庫県警	広域緊急援助隊	レスキュー車1、小隊バス1台、 資材車1台	12	中高層建物救出訓練
京都府警	広域緊急援助隊	レスキュー車1、小隊バス1台	15	土砂埋没車両救出訓練
中部管区警察局福井県情報通信部		通信車両3台	10	応急救護所設置運営訓練
計		航空機1機 車両15台	84	

## ■ 指定地方行政機関

所属部隊		車両等	人員	参加訓練種目
中部管区警察局 福井県情報通信部		通信車両3台	6	
国土交通省 福井河川国道事務所		衛星通信車1台	7	映像配信訓練、ヘリテレ画像伝送訓練
東京管区気象台 福井地方気象台			1	災害対策本部会議訓練
海上保安庁 第八管区 海上保安本部	舞鶴海上保安部		2	合同指揮本部設置運営訓練
		ヘリ1機(こはくちょう)	5	災害情報収集訓練
		ヘリ1機(おしどり)	7	石油コンビナート海上訓練
		6	映像配信訓練、ヘリテレ画像伝送訓練	
	敦賀海上保安部	巡視船1隻	24	石油コンビナート海上訓練
福井海上保安署	巡視艇1隻	8	石油コンビナート海上訓練	
計		航空機2機 船舶2隻 車両4台	66	

※ ■ : 中止

## 行政

府県名	部署(隊)名	車両等	人員	参加訓練種目
福井県	危機対策・防災課 他関係課		30	災害対策本部会議訓練
			2	合同指揮本部設置運営訓練
		衛星車載局 1台	12	映像配信訓練、ヘリテレ画像伝送訓練
	医務業務課		8	広域医療搬送訓練、医療機関情報伝達訓練
	防災航空事務所他		11	航空統制訓練
	防災航空隊	ヘリ 1機 (Blue Arrow)	5	災害情報収集訓練
富山県	消防防災航空隊	ヘリ 1機 (とやま)	6	
福井市			1	合同指揮本部設置運営訓練
坂井市			1	
その他(三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、富山県、石川県、県内17市町)			27	情報伝達訓練
計		航空機 2機 車両 1台	103	

## 医療機関

機関・部隊名	車両等	人員	参加訓練種目
福井大学医学部附属病院		1	合同指揮本部設置運営訓練
日本赤十字社京都府支部	救急車等 3台	11	応急救護所設置運営訓練
日本赤十字社大阪府支部	救急車等 2台	10	
日本赤十字社兵庫県支部	救急車等 2台	9	
日本赤十字社福井県支部	救急車等 1台	10	
大津赤十字病院 DMAT		6	
滋賀医科大学医学部附属病院 DMAT		5	
徳島赤十字病院 DMAT		4	
福井大学医学部附属病院 DMAT		5	
(社)福井県医師会医療救護班		3	
福井県赤十字血液センター	保冷車 1台	2	
赤十字飛行隊福井支隊	セスナ 1機 (JA3941)	2	土砂埋没車両救出訓練
済生会滋賀県病院 DMAT		4	
公立甲賀病院 DMAT		5	
京都府立与謝の海病院 DMAT		6	
公立豊岡病院組合立豊岡病院 DMAT		5	
福井県済生会病院 DMAT		5	
長浜赤十字病院 DMAT		5	
京都医療センター DMAT		7	
南和歌山医療センター DMAT		4	列車脱線事故救出訓練
徳島県立中央病院 DMAT		5	
杉田玄白記念公立小浜病院 DMAT		5	広域医療搬送訓練
三重大学医学部附属病院 DMAT		6	
草津総合病院 DMAT		5	
近江八幡市立総合医療センター DMAT		6	
公立山城病院 DMAT		5	
福井県済生会病院 DMAT		5	
福井県立病院 DMAT		6	
福井赤十字病院 DMAT		6	
県内医療機関		55	医療機関情報伝達訓練
計	航空機 1機 車両 9台	213	

※ ■ : 中止

## ■ 企業・団体等

所属部隊		車両等	人員	参加訓練種目
関西電力(株)		ヘリ1機(ベル204B2)	2	医療関係者空輸訓練
(社)日本自動車連盟福井県支部		レッカー車1台	2	土砂埋没車両救出訓練
NPO法人災害救助犬訓練所		車両1台	4	土砂埋没車両救出訓練、 倒壊建物救出訓練
NPO法人日本災害救援飛行協会		セスナ1機(JA4004)	7	災害情報収集訓練
(社)福井県エルピーガス協会		車両6台	1	LPガス漏洩復旧訓練
福井県高圧ガス地域防災協議会		車両1台	5	
(社)日本簡易ガス協会近畿支部福井県防災会		車両3台	4	
北陸電力(株)福井支店		車両6台	20	
福井県災害ボランティアセンター連絡会			50	電力施設復旧訓練
西日本電信電話(株)福井支店		車両7台	17	
(株)NTTドコモ北陸支社		車両2台	8	
KDDI(株)北陸総支社		展示車両1台	10	
郵便局(株)北陸支社		出張郵便車1台	1	
消防団	福井市消防団		229	道路啓開訓練、土砂埋没車両 救出訓練、負傷者役
			168	石油コンビナート(陸上)訓練
	嶺北消防組合坂井消防団		80	土砂埋没車両救出訓練
			60	石油コンビナート(陸上)訓練
嶺北消防組合あわら消防団			20	応急救護所設置訓練
坂井市赤十字奉仕団			20	体験・展示(炊き出し訓練)
県立大学、県看護専門学校、福井大学			171	(要救助者役)
福井国家石油備蓄基地		船舶2隻	17	石油コンビナート(海上)訓練
		大型化学高所放水車2台	6	石油コンビナート(陸上)訓練
(株)三国		船舶2隻	6	石油コンビナート(海上)訓練
福井埠頭(株)		船舶2隻	6	
(株)浅原組		船舶2隻	6	
三国共同防災協議会		化学車1台、消火薬剤搬送ロー リー1台	10	石油コンビナート(陸上)訓練
北陸電力(株)福井火力発電所		高所放水車等3台	7	
北陸地区広域共同防災協議会		大容量泡放射システム1台	24	
(社)日本道路建設業協会関西支部、中日本高 速道路(株)福井保全・サービスセンター、関西電 力原子力事業本部、日本原子力発電、日本原子 力研究開発機構、北陸地方非常通信協議会 他			13	
計		航空機2機 船舶8隻 車両37台	974	

## ■ 住民参加

市町名	車両等	人員	参加訓練種目
福井市		180	
坂井市		900	(三国西小で避難訓練実施)
あわら市		100	
永平寺町		100	
計		1280	

## ■ その他(運営等)

市町名	車両等	人員	参加訓練種目
福井県		50	
福井市		30	
坂井市		10	
あわら市		5	
永平寺町		5	
福井市消防局、嶺北消防組合消防本部		50	
計		150	

〈合計〉人員：3,622 航空機：21機 船舶：10隻 車両：222台

## 近畿2府7県危機発生時の相互応援に関する基本協定

(趣旨)

第1条 この協定は、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県及び徳島県において、次の事態(以下「危機」という。)が発生し、当該府県等では十分に応急措置が実施できない場合に、府県間の応援活動を迅速に遂行するための基本となる事項を定めるものとする。

- (1) 災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第2条第1号に定める災害
- (2) 武力攻撃事態等における我が国の平和と独立並びに国及び国民の安全の確保に関する法律(平成15年法律第79号、以下「事態対処法」という。)に定める武力攻撃事態等及び緊急対処事態
- (3) 前2号に定めるもののほか、府県民及び滞在者の生命、身体及び財産に重大な被害が生じ、又は生じるおそれがある緊急の事態

(応援主管府県等)

第2条 応援活動を実施するため、次表のとおり府県ごとに応援主管府県及び応援副主管府県(以下「応援主管府県等」という)を定める。

被 応 援 府 県	福井県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	徳島県
応 援 主 管 府 県	滋賀県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	大阪府	大阪府	大阪府	兵庫県
応 援 副 主 管 府 県	京都府	奈良県	三重県	福井県	奈良県	徳島県	京都府	徳島県	和歌山県

- 2 応援主管府県は、被応援府県に対する他府県の応援活動を速やかに行うため、府県間の総合調整を行い、応援副主管府県は、応援主管府県が被災等によりその業務を遂行できない場合に、当該応援主管府県に代わって応援主管府県の業務を行う。
- 3 同一の危機について複数の府県から応援要請があり、応援主管府県が複数となるおそれがある場合又は応援主管府県と応援副主管府県で同時に危機が発生した場合は、前項の規定にかかわらず、近畿府県防災・危機管理協議会の会長府県又は会長府県が指定した1府県を応援主管府県とするものとする。
- 4 被応援府県は、速やかに応援主管府県等に被害状況等を連絡し、連絡を受けた応援主管府県等は、当該府県の状況を他の府県に連絡するものとする。

(応援の種類)

第3条 応援の種類は、次のとおりとする。

- (1) 食料、飲料水及び生活必需物資の提供
  - (2) 資機材の提供
  - (3) 避難者、傷病者の受入れ
  - (4) 職員の派遣
  - (5) 前各号に掲げるもののほか、特に要請のあった事項
- 2 前項に掲げる応援を実効あるものとするため、府県は、平素から関係機関等と十分な連携を図ることにより、危機発生時の迅速的確な対応に万全を期するよう努める。
  - 3 具体的な応援内容等については、必要に応じて事象ごとに別途定める。

(応援要請の手続)

第4条 応援を受けようとする府県は、必要とする応援の内容について、応援主管府県等に対し、文書により要請を行うものとする。ただし、その暇がない場合は、口頭又は電話等により要請を行い、後に文書を速やかに提出するものとする。

- 2 要請を受けた応援主管府県等は、速やかに他の府県と調整の上、応援計画を作成し、被応援府県に対し、応援内容を連絡するものとする。
- 3 第1項に定める要請をもって、応援を受けようとする府県から各府県に対して応援の要請があったものとみなす。

(応援経費の負担)

第5条 応援に要した経費は、原則として被応援府県が負担する。

- 2 被応援府県が前項に規定する経費を支弁する暇がなく、かつ、応援を受けた府県から要請があった場合には、応援した府県は当該経費を一時繰替支弁する。
- 3 前2項の規定にかかわらず、武力攻撃事態等及び緊急対処事態においては、その応援に要した経費については武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(平成16年法律第112号)第165条の定めるところによる。
- 4 応援職員が業務上第三者に損害を与えた場合において、その損害が応援業務の従事中に生じたものについては被応援府県が、被応援府県への往復の途中において生じたものについては応援府県が、その損害を賠償するものとする。

(緊急派遣等)

第6条 府県において、震度6弱以上の地震が観測された場合又は府県間の通信の途絶等の緊急事態が生じた場合には、応援主管府県等は、速やかに当該府県に職員を派遣し、応援活動の実施に必要な情報収集等を行うものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、第2条第3項に定める府県が応援主管府県となった場合においては、応援主管府県は、当該府県の近隣の府県に職員の派遣を要請することができる。
- 3 応援主管府県等は、情報収集の結果、特に緊急を要し第4条第1項に定める要請を待つ暇がないと認められるときは、同項の要請を待たずに応援を行うことができる。
- 4 前項による応援については、第4条第1項に定める要請があったものとみなす。

(物資等の携行)

第7条 府県は、職員等を派遣する場合には、職員等が消費又は使用する物資等を携行させるものとする。

(資料の交換)

第8条 府県は、この協定に基づく応援が円滑に行えるよう、毎年6月末日までに、地域防災計画、国民保護計画その他応急活動に必要な参考資料を相互に交換するものとする。ただし、参考資料の内容に重要な変更があった場合には、その都度、各府県に連絡するものとする。

(訓練)

第9条 府県は、この協定に基づく応援が円滑に行われるよう、合同して応急活動に関する訓練を実施するよう努めるものとする。

(その他)

第10条 この協定に定めのない事項は、必要の都度協議して定めるものとする。

(適用)

第11条 この協定は、平成18年4月26日から適用する。

この協定の締結を証するため、本書9通を作成し、各府県記名押印の上、各1通を保有する。

平成18年4月26日

福井県知事	西川 一誠
三重県知事	野呂 昭彦
滋賀県知事	國松 善次
京都府知事	山田 啓二
大阪府知事	齊藤 房江
兵庫県知事	井戸 敏三
奈良県知事	柿本 善也
和歌山県知事	木村 良樹
徳島県知事	飯泉 嘉門





# 空から陸から 3600人訓練

坂井 直下型地震に備え 9府県合同

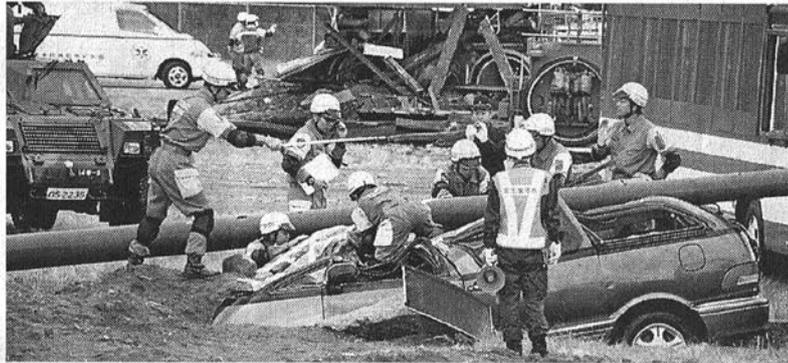
マグニチュード7.1の直下型地震による大規模災害を想定した近畿2府7県の合同防災訓練が18日、坂井市三国町新保のテクノポート福井を主会場に開かれた。防災関係約200機関約3600人が参加、ヘリコプター17台など飛行機19台、消防車など車両220台が出動し、万々に備えた。

「被災地付近の道路が寸断、陸路での移動が困難になった」などの想定で、「空」からの状況把握や救出を中心に訓練を開始した。テクノポート福井では、福井空港から陸上自衛隊の双発のヘリが到着し、ヘリ内から4台のバイク隊などの先遣隊が降り情報収集に入った。続いてヘリで医療チーム「DMAT」が現地入り。重傷の被災者を空路で病院へ搬送した。また中高層建物からの被災者救出訓練、土砂埋没車両救出訓練などが行われた。石油コンビナートの会場では、タンク火災を想定した訓練が行われた。住民参加の避難訓練もあった。

一部倒壊した中高層ビルから被災者をヘリで吊り上げて救出する航空部隊



「土砂崩れで車両13台が埋没」との想定で行われた被災者救出訓練 一坂井市



産経新聞20面(平成21年10月19日)

